

園の保育目標

- ・心身ともに健康で友達と元気に遊べる子ども
- ・自ら考え、学び、行動できる子ども
- ・のびのびと自己表現できる子ども
- ・思いやりの気持ちを持てる子ども
- ・自分の思いを伝え仲間と協力できる子ども

クラスの保育目標

- 進級することへ期待を持ち、身の回りのことを自分からやってみようとする。
- 戸外活動を通して自然物や生き物に親しみ、季節の変化を味わう。



まるで修学旅行のような日向ぼっこ

最近のらっこ組さんは、様々な遊びが描かれた活動カードを使って、自分がやりたいと思う遊びを考えたり選んだりしています。

【走る】と【虫探し】の2枚のカードを選んだ子の中には、『走りながら虫をさがす〜!』と意気込む子の姿もあり、遊びを合体させるという柔軟な考え方に、「なるほど! その手があったか〜」と、クラスみんなで思わず笑顔になってしまいました。

特に子どもたちからリクエストが多い遊びが、【虫探し】【大縄跳び】【日向ぼっこ】です。

日向ぼっこ…。なんだかほっこりしてしまう活動の名前ですよね。『太陽がいっぱいあるところがいい!』『この木の下がいい! だってお家みたいなんだもん』と、まずはお友達と一緒に作戦会議をしながら、レジャーシートを敷くベストポジション選びから遊びが始まります。

『お布団があったら あったかくていいね〜』そんな子どもたちの素敵な提案から、別日にはひざ掛けを持参して日向ぼっこにリベンジ! お友達とひざ掛けに包まりながらの日向ぼっこ。

キャッキヤと楽しそうな笑い声をあげながらシートの上で川の字に寝転がり、まるで修学旅行のような楽しい雰囲気です。『枕もあるといいね〜』『虫かご持っていききたいな〜』『図鑑持っていききたい!』。

子どもたちの素敵なアイデアは次々と止まりません。様々な体験を重ねていく中で、“どんな物があったらもっと面白くなるかな?” “次はこんな遊びがやってみたいな!”

そんな子どもたちの素敵な想像力を、これからも大切に過ごしていきたいと思います。



活動カードの一部をご紹介します。活動カードは、お子さんの興味に合わせて新しい内容に変わっていきます。

憧れのお兄さん・お姉さんと一緒に・・・

2月からスタートした、毎週金曜日の幼児3クラスでの交流遊び。

経験豊富な異年齢のお友達から教えてもらうことは、新鮮に感じる人が多いようで、お兄さんお姉さんの作っているブロックやプラレールの繋げ方をよく見ていて、早速見よう見真似で遊びに取り入れている子の姿も見られ、さすがらっこさんです! 「○○ちゃんに教えてもらったの!」「くじらぐみに作ってもらったんだ〜」と、嬉しそうにお兄さんお姉さんから教えてもらったことをお話してくれる子の姿もあり、異年齢ならではの関わりも見られほっこりしました。進級に向けて、お子さんが少しでも新しいクラスの雰囲気に慣れていけるよう、交流遊びを通して いるか・くじらさんのお部屋やおもちゃに触れたり、異年齢のお友達との交流を深めていってくれたらなと思います。

だってもう いるかさんだもん!

お給食では「おかわりするー」の声続出で、『だってもういるかさんだもん! 大きくなったから』とお兄さん・お姉さんを意識しながら、モリモリ食べているらっこ組さん。苦手なお野菜も『あと2回食べたたらおしまいにする〜』と自分で目標を決めて挑戦しようとする姿もあり、素敵です! 食べ終わった後、片付けを済ませてリュックを背負ったら準備万端! 自分のロッカーにリュックを掛けに向かう前に、「小学校いってきま〜す!」『いってらっしゃーい 車に気をつけてね〜』という、お友達や保育士との可愛いらしいやり取りが、クラスでは恒例となっています。

〜健康〜

季節の変わり目となり、暖かい日が多くなってきました。花粉症の時期でもありますね…。花粉症は長く続く鼻詰まりのためによく眠れなかったり、中耳炎や口呼吸になって乾いた空気が口から喉に入り風邪を引きやすくなるとも言われています。もし症状が長引いたり気になる症状が見られましたら、悪化してしまう前に一度病院の受診をお勧めします。

感染症情報

今現在流行している感染症はありませんが、引き続きインフルエンザ、胃腸炎などの流行が懸念されます。食事・睡眠をしっかりとして、免疫力を高めていきたいですね。

